

ひろげよう、**輪**がん検診の

今や「がん=死」でなく、早期発見・早期治療で、治る病気となりつつあります。

多久市の死亡原因の第1位を占めるがんの対策を、市では重点課題としています。今回は自分でできるがん予防についてお知らせします。

体験談

市の検診で発見できて良かった
早期発見の大切さを声かけしています

北多久町
古賀さんに
聞きました

Q がん検診を受けるようになったきっかけは?

A 市のがん検診等希望調査があったので、電話で申し込みました。それまでは子宮がん検診を2回受けた程度でした。平成21年の乳がん検診は異常な感じだったので、22年は軽い気持ちで受けました。

Q 精密検査の連絡がきたときの気持ちは?

A 1年目が異常な感じだったので、本当に「えっ?」が「ん??」という気持ちでした。でも仕事が忙しい時期だったので、1月ほど経ってから病院を受診しました。

Q 精密検査の結果を聞いて?

A 落ち込む性格ではないけど、「家族と一緒に来てください」と言われた時に「あああ:がんなんだ」と思いました。でも、病院の先生から「こんな小さいのが、市の検診でよく見つかったね」と言われました。

精密検査2か月後には治療(手術・放射線)をして、今も定期的な受診をしています。

る古賀さん。先生との信頼もでき、安心感もあると言われていました。

Q 今の思いは?

A がんであったことは、ショックでしたが、市の検診を受けなければ、自覚症状もないので自分で病院に行くことはなかったと思います。年1回の市の検診があつて早く発見ができたのでよかったです。

Q 市民へのメッセージとして

A 「ひとりでも命をすくえるのなら」との思いで、今回の体験を話しました。がんは死のイメージがありますが、早期発見できれば大丈夫。年齢とは関係ありません。多くの人に検診を受けて欲しいです。

声かけたことで、同じ病気を経験した人とお互いの状況を話すこともあるそうです。そこで、仲間に出会い、共有できることが増えていくことも確かな安心をよんでいるようです。

1 日常の取り組み

日頃から運動や食事、タバコ、アルコールなどの取り方を注意し、適切な体重維持などにごこころがけましょう。

2 がん検診の受診

がん検診を定期的に受診することや肝炎ウイルス検査を受けましょう。早期のがんは自覚症状がなく、相当進行した段階で症状が出る場合が多いです!定期的に検診を受けることが大切です。

市のがん検診で乳がんが見つかった古賀さんの体験談で、早期発見の大切さがよくわかります。

今回は、予防ができる子宮がん、乳がん、肝がんについてお知らせします。検診には集団検診と個別検診がありますが、今年度の集団検診は終わりましたので、個別検診を受診ください。来年度の集団検診は4月にごがん検診等希望調査や電話で申し込みを受け付けます。

	子宮がん	乳がん	肝がん
対象者	20歳以上の女性	40歳以上の女性	20歳以上の市民
どんな方法で	集団検診か市が委託している病院での個別検診		集団検診か県の登録医療機関での検査
内容	細胞診検査	視触診検査とマンモグラフィ検査	採血検査
申し込みは	(集団検診) 4月のがん検診等希望調査か電話等の申し込み (個別検診) 病院に直接予約		
検診料	(集団検診) 頸部: 600円 (個別検診) 頸部: 1,700円 頸部+体部: 2,500円	(集団検診) 40歳代: 800円(2方向) 50歳以上: 500円(1方向) (個別検診) 40歳代: 2,200円(2方向) 50歳以上: 1,700円(1方向)	無料
どこで	みつふじ医院 小城市民病院 徳富産婦人科 ひらまつレディースクリニック 八木産婦人科	小城市民病院 新武雄病院 ひらまつレディースクリニック	<市内の登録医療機関> 池田内科胃腸科医院 江口医院 多久市立病院 長野医院